

学生健康管理室（学外向け）

学生健康管理室は、本学の医学部、看護学部および看護専門学校すべての学生が、心身の健康の保持促進を図り、有意義な学生生活を送れるよう活動しています。

連絡先：電話 03-3353-8112 内線 41121、41122（平日 9時から 17時）

メール gakuseikenken.cj@twmu.ac.jp

目次

急病時の対応	p 1
学生・同居家族に感染兆候出現時のフロー	p 2
学校感染症と出席停止の基準	p 3
保健管理・学生健康管理クリニック	p 4
医療機関受診	p 4
学生相談	p 5
カウンセリング	p 5
予防接種	p 6
健康診断	p 6
救急バックの貸し出し	p 7
診断書作成	p 7
料金表	p 9

急病時の対応

頭痛・腹痛、意識障害、呼吸困難、けいれん、麻痺、動悸、外傷、アナフィラキシー、蕁麻疹、強い不安感など）：救急車を呼ぶか自宅近くの医療機関を受診してください。医療機関がわからない場合は自治体のホームページを見て検索してください。救急車を呼ぶかどうか判断がつかない場合は、# 7 1 1 9 に電話相談すること。家族が上記症状の場合も同じように対応してください。大学周辺の方は休日・夜間は**救急外来**を受診できます。救急外来受診の場合は（電話 **03-3353-8112** 内線 **35186**）に電話をして、学部、学年、名前、症状を伝えて受診依頼をしてください

感染兆候・症状：発熱、倦怠感、筋肉痛、咳嗽、鼻汁、咽頭痛

とるべき
行動1

登校せずに、欠席する。（欠席連絡）

①②へ連絡

★欠席の連絡（医学部）②学生健康管理室 gakuseikanan.cj@twmu.ac.jp
①医学部学務課：平日9時以降電話で
（代表）03-3353-8112 内線 31121～31125（直通）03-3353-8120
（メールアドレス）mgakumu.bm@twmu.ac.jp

とるべき
行動2

発症した翌日に医療機関受診

本院総合診療科あるいはかかりつけ医、近医を受診し、診療した医師の判断による検査を実施する。

COVID-19診断

インフルエンザ

その他出席停止扱いとなる疾病

その他の診断
感冒、発熱、
アレルギー

<https://forms.gle/wFxeSJVurEVTqpNA>
へ申請

発症日を0日でその後5日間かつ解熱後2日間は出席停止。期間終了後登校可。登校後2日間はN95マスク装着（本学独自基準）

原因に準じた出席停止期間終了後登校可

学生便覧の学校感染症と出席停止の基準参照

症状軽快後登校可

症状軽快とは。解熱剤を使用せずに解熱しており、呼吸器症状が改善傾向である場合。

とるべき
行動3

医療機関受診後の結果を学生健康管理室へ報告する。登校の条件を確認する。

学業に関することは学務課へ問い合わせてください。

とるべき
行動4

登校後通学許可診断書を発行→学生健康管理室で受け取り学務課へ欠席届に添付して提出する。感染兆候での欠席は出席停止扱いとなる。（ただし学生健康管理室への報告要）

同居家族に感染兆候がある場合

学生は自身の健康確認をしながら登校する。症状出現時に上記対応をする。

家族等の同居人（または密な関係にある人）がCOVID-19と診断された場合

家庭内で感染対策を開始し、開始後5日間は装着するマスクはN95マスクとする。

N95マスク装着で体調不良となる場合は自宅学習も可とする。

発症の可能性を考慮して、3密状況や会食の場を避ける。

検査は不要だが、症状出現時には、上記の受診対応をする。

N95マスクは学生健康管理室でお渡しします。

家庭内での感染対策：日常生活で可能な範囲でのマスク着用。物資共用を避けて、手洗い励行

学校感染症と出席停止の基準

(公益財団法人日本学校保健会会報「学校保健」311号別刷より引用)

分類	病名	出席停止の基準	
第1種	(※)	治癒するまで	
第2種	インフルエンザ	発症後5日、かつ、解熱後2日(幼児3日)が経過するまで	
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで	
	麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで	
	風しん	発疹が消失するまで	
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱	主要症状が消失した後2日を経過するまで	
	結核	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
第3種	コレラ	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	細菌性赤痢	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸管出血性大腸菌感染症	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸チフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	パラチフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	流行性角結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	その他の感染症	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登校可能
		ウイルス性肝炎	A型・E型: 肝機能正常化後登校可能 B型・C型: 出席停止不要
		手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		伝染性紅斑	発疹(リンゴ病)のみで全身状態が良ければ登校可能
		ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
		感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能
		アタマジラミ	出席可能(タオル、櫛、ブラシの共用は避ける)
		伝染性軟属腫(水いぼ)	出席可能(多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける)
伝染性膿痂疹(とびひ)		出席可能(プール、入浴は避ける)	

※第1種学校感染症: エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS)、急性灰白髄炎(ポリオ)、鳥インフルエンザ(H5N1)など

保健管理・学生健康管理クリニックの紹介

場所：巴女子学生会館 1 階

開室時間：平日 9 時から 17 時まで

校医担当表

	月	火	水	木	金
午前	横田	横田	横田	横田	坂井
午後	横田	横田	横田	南家	坂井

業務内藤

- ① 自費診療所として診療いたします。相談料、診察料は無料です。掲示内容の自費診療をいたします。
- ② 感染症の疑いのある時は、本院外来センター1階入り口のトリアージエリアに直接行って、発熱外来を受診してください。紹介状（情報診療提供書）は必要ありません。
- ③ 診断書（有料）も作成します。
- ④ 具合の悪い学生への本院受診手続きをします。診療情報提供書（有料）です。
- ⑤ 学生相談
- ⑥ 予防接種
- ⑦ 健康診断
- ⑧ 救急バックの貸し出し

医療機関受診に関して

- ① 本院（東京女子医大外来センター）での受診を希望される場合は、まず学生健康管理室にメールで相談するか、来室してください。当日受診の場合は本院初診受付が 11 時までですので、その時間に間に合うように 9 時から 10 時 40 分にいらしてください。担当医が相談の後、受診先を紹介します。本院受診には診療情報提供書（紹介状）の持参が必須です。
- ② 医学部、看護学部生は、皆、本院の診察券が発行されています。かかりつけ医からの紹介（紹介状持参）でも、受診は可能です。
- ③ 総合診療科受付は午後 3 時までです。
- ④ また、11 時以降で急病の場合は、その科の時間外担当医に連絡の上、本院受診が出来ます。
- ⑤ 本院以外の医療施設も紹介しています。イントラ内HPの大学周辺の医療機関を参考にしてください。診療所、クリニックであれば診療情報提供書は必要ありません。

学生相談

健康その他の相談を学生健康管理室で担当します。

つぎのような場合も学生健康管理室を利用してください。メールでの相談も受け付けます。

- ① 勉強に集中できない
- ② なんとなく調子がわるい
- ③ 食欲がない、食べ過ぎてしまうなど食事に関すること
- ④ よく眠れない、または眠くて授業が受けられない
- ⑤ 月経不順、生理痛がひどいなどの月経に関すること
- ⑥ 対人関係で困っている
- ⑦ 身体測定をしたい（身長、体重、視力、血圧）

カウンセリング

臨床心理士による専門的なカウンセリングもあります。学生相談後紹介することもあります。


《カウンセリングのご案内》

学生健康管理室では、学生の皆さんが安心して充実した学生生活を送れるよう、臨床心理士によるカウンセリングを行っています。
何か困ったことや誰かに相談したいことがあるときは、お気軽にご利用ください。プライバシーや相談内容の秘密は守られます。

- * 完全予約制です
- * 費用はかかりません
- * 開室時間：金曜日 17：00-18：00
- * ご相談の内容に応じて、必要があれば適切な専門機関をご紹介します

ご相談の例：

- ・ 人間関係の悩み
- ・ 心配事や不安がある
- ・ 夜眠れない、勉強が手につかない
- ・ 性格や適性について など… どんなことでも構いません。



【ご予約／連絡先】 gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp

予約先：gakuseisoudan.cj@twmu.ac.jp

予防接種

- ① インフルエンザ：医学部、看護学部学生には希望者に年1回集団接種を行っています。詳しくはポータルで案内されます。医学的に接種出来ない場合は申し出てください。
- ② B型肝炎ワクチン：医学部、看護学部1年生で入学前抗体価採血で抗体価のない学生に、接種しています。1シリーズ3回接種します。日程等詳細はポータルに案内されます。医学的に接種できない場合は申し出てください。
- ③ 麻疹、風疹、水痘、おたふくかぜワクチン：本学入学前に各抗体価の測定と、抗体価が基準に満たないものは各自医療機関を受診して、ワクチン接種を行っています。また、医学部、看護学部4年で、再度抗体価を測定し、任意で有料でワクチン接種を行います。
- ④ 子宮頸がんワクチン：本院婦人科（要予約）で接種しています。キャッチアップ接種が開始されましたので、該当者は居住地自治体からの案内を参考にしてください。
- ⑤ 大学で認めた留学に必要なワクチン（破傷風、ジフテリア、百日咳、ポリオ）：学生健康管理室で予約して接種することが出来ます。留学が決まったら早めに留学先からの書類と、母子手帳をもって相談に来てください。（有料）
- ⑥ その他、個人的に感染症流行地に行く前のワクチン接種はこちらでは扱っていません。厚生労働省検疫所ホームページを参照するか、国立国際医療研究センターその他のトラベルクリニックにお問い合わせください。

健康診断

- ① 定期健康診断：全学年毎年4月から6月に、定期健康診断が実施されます。定期健康診断は学校保健法により全員受診することになっています。なお、受診しない方は1か月以内に他の医療施設健康診断を受けて提出してください。心と体の健康は学生生活を有意義にしかも楽しく過ごすための基礎となります。必ずうけて健康維持に努めてください。
- ② 東医体健診：東医体健診を受ける必要がある学生は、以下の学生です。
○東医体に参加する学生
東医体健診を受けていない学生の上記への参加は認めません。しっかり自己の健康管理をお願いします。
- ③ 診断書用健康診断：定期健康診断以外に診断書が必要な場合は、自費で健康診断が出来ます。胸部レントゲン写真は本院で行います。

- ④ ガラスバッジ用健康診断：M3 研究プロジェクトで放射線を扱う場合の健康診断を行います。該当者は学務課から連絡があります。

救急バックの貸し出し

クラブの合宿、クラス旅行などで救急バックが必要な場合は、学生健康管理室で貸し出します。出発日 1 週間前までに申し込んでください。

診断書

診断書が必要な場合は学生健康管理室で手続きをしてください。メールでも対応しております。

※書式がある場合は書類をもって学生健康管理室に来てください。お渡しまで 1 週間いただいております。

① 定期健康診断書 (1 通 1000 円)

定期健康診断書を発行することが出来ます。奨学金申請、バイト先や病院見学で、定期健康診断の結果を提出すればよい場合に発行できます。

② 留学時英文診断書 (1 通 3000 円)

受け入れ先 (特に米国) によっては追加検査、追加予防接種 (有料) が必要な場合がありますので、留学が決定したら早めに受け入れ先の書類と母子手帳をもって学生健康管理室に相談に来てください。(メール相談でも可)

③ 抗体価証明書 (1 通 500 円)

小児 4 種感染症、麻疹 (はしか)、風疹 (3 日はしか)、流行性耳下腺炎 (おたふくかぜあるいはムンプス) 水痘 (水ぼうそう) 抗体価、B 型肝炎抗体価、胸部レントゲン検査、IGRA (T-spot 検査) の証明書の発行をします。

④ 病欠時診断書 (1 通 500 円)

クリニックで診療して、病欠で欠席する場合は診断書発行します。欠席届と一緒に学務課へ提出してください。1 週間以上の欠席の場合は、主治医からの診断書を欠席届と一緒に提出してください。出席停止となる感染症 (学生便覧参照) の診断書 (無料) は学生健康管理室で通学許可診断書として発行できます。

⑤ 就職用、マッチング用健康診断書

女子医大関連施設への就職の場合は、学生健康管理室から提出いたします。その他の施

設の場合は必要書類を確認の上、相談に来てください。(メール相談も可) 1年以内の検査結果が出れば定期健康診断の結果を利用することも出来ます。就職時診断書は入職前3か月以内等の指定があることがありますので、確認の上、早めに相談してください。

⑥ インターンシップ・病院見学用健康診断書

受け入れ先施設へ提出する必要書類が明記された書類をお持ちください。(スマホ、タブレットで提示でも可) 定期健康診断の結果を利用することも出来る場合があります。

料金表

2024.4

文書料金		料金
1	学部から依頼のない健康診断書	1000
2	留学用英文診断書	3000
3	抗体検査結果等の証明書	500
4	病欠欠席の診断書	500
5	資格取得のための診断書	1000
6	診療情報提供書	500
7	コロナワクチン接種証明書	500

健診		料金
1	健診 問診 計測を必要とする健診	2000
2	各種検査 視力、聴力	各 500

ワクチン接種		料金
1	麻疹・風疹混合ワクチン	7000
2	水痘ワクチン	6000
3	流行性耳下腺炎(ムンプス)	4000
4	HBVワクチン(ビームゲン)	3000
5	百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ混合ワクチン	8000
6	A型肝炎ワクチン	4000
7	日本脳炎	4000

検体検査				
		項目	規格等	料金
1	血算	WBC, RBC, Hb, HT, Plt	セット	200
2	尿一般	比重, 尿蛋白, 尿潜血, 尿糖, ウロビリノーゲン	セット	200
3	生化学(健診)	TP, AST, ALT, γGTP, Na, K, Cl, LDL-cho, HDL-cho, TG, Fe, Cr, BS	セット	400
4	生化学(炎症)	CRP	1項目	100
5	甲状腺	TSH, fT3, fT4	セット	1000
6	肝炎	HBs-Ag, HBS-Ab, HCV	セット	500
7	糖尿病	HbA1c	1項目	100
8	ウイルス検査	インフルエンザ迅速検査, 溶連菌, アデノ		各 1000
9	結核	ツベルクリン検査		1000
10	結核	Tspot		5000
11	抗体価	麻疹, 風疹, 水痘, 流行性耳下腺炎, 百日咳	1項目ごと	1500
12	心電図	12誘導心電図		1000
13	血液汚染	AST, ALT, HBs抗原, 抗体, HCV抗体, HIV抗体		
14	貧血	Hb, Fe, フェリチン, TIBC, UIBL		600
15	血液凝固			500
16	血液汚染	梅毒, HIV		200

点滴注射		料金
1	脱水症 ソルデム3A 500ml	1000
2	生食 1本目	1000
	2本目	500

処方薬一覧

保健管理・学生健康管理クリニック

2024.4

		商品名	用法	日数	料金	價収書番号
1 風邪	①	PL配合顆粒 1g	3包 3×	2TD	100	1
	②	トランサミン 250mg	3T 3×	2TD	100	2
	③	カルボシステイン(ムコダイン) 250mg	3T 3×	2TD	100	35
	④	メジコン 15mg	3T 3×	2TD	100	3
2 腸炎		ビオフェルミンR	6C 3×	2TD	200	4
3 胃炎		レバミピド(ムコスタ) 100mg	3T 3×	2TD	300	5
		エクセラゼ配合	3T 3×	2TD		
4 胃腸機能調整剤		ドンペリドン(ナウゼリンOD) 10mg	3T 3×	2TD	200	6
5 潰瘍治療剤		ファモチジンD(ガスターD) 20mg	1T 1×	(1錠 ¥50)	1錠 50	7
6 下剤		センノサイド錠(プルセニド) 12mg	2T 1×	3TD	100	36
7 痛み止めセット	①	ロキソプロフェン(ロキソニン) 60mg	3T 3×	2TD	300	8
		レバミピド(ムコスタ) 100mg	3T 3×	2TD		
	②	ブスコパン 10mg	3T 3×	2TD	100	9
8 蕁麻疹セット	①	ボララミン 2mg	3T 3×	2TD	100	10
	②	フェキソフェナジン(アレグラ) 60mg	2T 2×	2TD	300	11
9 頓用セット		ロキソプロフェン(ロキソニン) 60mg	1T 1×	2錠2回分	100	12
		レバミピド(ムコスタ) 100mg	1T 1×			
		カロナール 1錠(200mg)	1T 1×	2錠2回分	100	13
10 抗生剤		レボフロキサシン(クラビット) 500mg	1T 1×	1TD	1錠 500	14
		セフジニカルカプセル(セフゾン) 100mg	3C 3×	1TD	1日分 300	15
		アモキシシリンカプセル(サワシリン) 250mg	3C 3×	7T	1W分 1000	40
11 点眼液		レボフロキサシン(クラビット) 点眼液	1.5% 5mg 5ml	1本	500	16
12 パタノール点眼液		アレジオンLX点眼液	0.1% 5ml	1本 5ml	800	17
13 殺菌消毒含有トローチ 含嗽剤		SPTトローチ 0.25mg	1T	3T	100	18
		ボンビドンヨードガーグル液	7% 30ml	1本	100	31
14 ステロイド剤 抗ウイルス薬 口内炎 抗菌薬 保湿 血行促進作用		リンデロンVG軟膏	0.12% 5g	1本	100	19
		ゾビラックス軟膏	5% 5g	1本	1500	20
		オルテクサー(ケナログ)軟膏	0.1% 5g	1本	300	21
		ゲンタマイシン軟膏	0.1% 10g	1本	300	22
		ヒルドイドソフト軟膏	0.3% 25g	1本	700	34
15 湿布薬		アドフィードパップ 40mg	1袋 6枚入り		200	25
16 被覆材 サージンパッド サージンパッド		ビジターム (10cm × 10cm)	1枚		300	26
		No.60 (6cm × 10cm)	2枚		100	32
		No.80 (8cm × 13cm)	2枚		200	33
17 抗インフルエンザウイルス薬		イナビル吸入粉末剤	2本(1本10mg 大人は2本吸入)		4500	27
		タミフルカプセル	75mg 2T 2 × 5T		3000	28
		タミフルカプセル	75mg 1T 1 × 7T (予防投与)		1800	39
18 緊急避妊薬		ノルレボ	1錠 (1.5mg)		15000	30
19 抗アレルギー薬		ビラノア(20)	1日1回1錠	1W分	600	41
		モンテルカスト(10) (シングレア)	1日1回1錠	1W分	1500	42